

令和7年度 広島市立広島特別支援学校 年間指導計画

学部・学年 類型	教科等	教科書			
小学部・第6学年 訪問学級	生活単元学習	①生活「せいかつ☆☆」（東京書籍） ②国語「ゆっくり学ぶ子のための「こくご」入門編2（改訂版）」（同成社） ③算数「ゆっくり学ぶ子のための「さんすう」2」（同成社） ④音楽「おんがく☆☆」（東京書籍）※継続使用 ⑤図画工作「ハートアートシリーズ色のえほん」（視覚デザイン） ⑥保健体育「ピーマン村の絵本たち おおきくなるっていいこと」（童心社） ⑦道徳「ピーマン村の絵本たち みんなともだち」（童心社）			
目標	(知) 活動や体験の過程において、自分自身、身近な人々、社会及び自然の特徴やよさ、それらの関わり等に気付くとともに、生活に必要な習慣や技能を身に付ける。 (思) 自分自身や身の回りの生活のことや、身近な人々、社会及び自然と自分との関わりについて理解し、感じたことを表現しようとする事ができる。 (学) 自分のことに取り組もうとしたり、身近な人々、社会及び自然に自ら働き掛け、意欲や自信をもって学んだり、生活を豊かにしようとする態度を養う。				
期	単元名・指導内容	教科書	単元目標	授業形態	時数
1 学期	「6年生になったよ」 ・訪問学級や学年の教師や友達、学年の歌の確認 ・1学期の主な行事や活動の確認 ・学年旗、学年Tシャツの制作 ・訪問学級旗の制作	①②③ ④⑤⑥⑦	(知) 学年の歌や学年共通の制作を通して、学校及び6年生の生活に関心をもつことができる。 (思) 自分が頑張りたいことを選びながら、感じたことを伝えることができる。 (学) 学年の教師や友達などに関心をもって関わろうとする。	学年・学級・個別	8
	「季節を感じよう1」 ・こどもの日	①④⑤	(知) 季節や行事の特徴やよさ、それらの関係について知ることができる。 (思) 季節や行事について理解し、感じたことを伝えようとする事ができる。 (学) 季節や行事に関心をもって取り組もうとする事ができる。	個別	2
	「植物を育てよう1」 ・土作り、種まき、苗植え ・観察、水遣り、収穫	①④⑤⑦	(知) 教師と一緒に植物を植えたり、土と関わる楽しさを感じたりすることで、身の回りの生命や自然に関心をもつことができる。 (思) 栽培活動を通して、身の回りや自然に関心をもつことができ、教師と一緒に伝えようとする事ができる。 (学) 栽培活動を通して、育てる植物に興味をもち、進んで関わろうとする。	個別	2
	「入学おめでとう会があるよ」 ・入学おめでとう会に向けての準備 ・学部の友達との交流	①④⑤⑦	(知) 入学した友達を知るとともに、自分の役割を知り、行動しようとする事ができる。 (思) 学部の友達との関わりについて関心をもち、感じたことを伝えようとする事ができる。 (学) 小学部という集団に関心をもつ、関心をもって関わろうとする。	学部・学年学級・個別	2
	「感謝の気持ちを伝えよう1」 ・プレゼントの制作	①②④⑤	(知) 身近な人々と自分との関わりに関心をもつことができる。 (思) 活動について理解し、感じたことを伝えようとする事ができる。 (学) 身近な人々への感謝の気持ちを伝えるために、進んで活動しようとする事ができる。	個別	4
	「季節を感じよう2」 ・七夕 ・暑中見舞いの制作	①④⑤	(知) 季節や行事の特徴やよさ、それらの関係について知ることができる。 (思) 季節や行事について理解し、感じたことを伝えようとする事ができる。 (学) 季節や行事に関心をもって取り組もうとする事ができる。	個別	4
	「修学旅行に行こう1」 ・行先、日程、きまり、ルールの確認 ・公共施設の名称、利用についての理解 ・校外学習 ・振り返り	①④⑤⑦	(知) 集団の中で生活することを通して、簡単な役割について知り、行動しようとする事ができる。 (思) 修学旅行に進んで参加し、簡単な役割を果たそうとする事ができる。修学旅行を通して感じたことを伝えようとする事ができる。 (学) 友達に働き掛けたり、働き掛けてもらったりすることで楽しむことができる。	学年・個別	2
「1学期頑張ったね会」 ・1学期の振り返り ・レクリエーション	④⑥⑦	(知) 1学期の出来事を思い出し、振り返ることができる。 (思) 1学期の頑張ったことや楽しかったことについて、感じたことを伝えようとする事ができる。 (学) 1学期の振り返りを通して、2学期への意欲をもつことができる。	学級・個別	2	
1学期授業時数					26
2 学期	「季節を感じよう3」 ・お月見 ・ハロウィン	①④⑤	(知) 季節や行事の特徴やよさ、それらの関係について知ることができる。 (思) 季節や行事について理解し、感じたことを伝えようとする事ができる。 (学) 季節や行事に関心をもって取り組もうとする事ができる。	個別	2
	「感謝の気持ちを伝えよう2」 ・プレゼントの制作	①②④⑤	(知) 身近な人々と自分との関わりに関心をもつことができる。 (思) 活動について理解し、感じたことを伝えようとする事ができる。 (学) 身近な人々への感謝の気持ちを伝えるために、進んで活動しようとする事ができる。	個別	2
	「植物を育てよう2」 ・土作り、種まき、苗植え ・観察、水遣り、収穫	①④⑤⑦	(知) 教師と一緒に植物を植えたり、土と関わる楽しさを感じたりすることで、身の回りの生命や自然に関心をもつことができる。 (思) 栽培活動を通して、身の回りや自然に関心をもつことができ、教師と一緒に伝えようとする事ができる。 (学) 栽培活動を通して、育てる植物に興味をもち、進んで関わろうとする。	個別	2
	「修学旅行に行こう2」 ・日程、内容の確認 ・買物学習、しおり作り、係活動 ・校外学習 ・振り返り	①②③ ④⑤⑥⑦	(知) 集団の中で生活することを通して、簡単な役割について知り、行動しようとする事ができる。 (思) 修学旅行に進んで参加し、簡単な役割を果たそうとする事ができる。修学旅行を通して感じたことを伝えようとする事ができる。 (学) 友達に働き掛けたり、働き掛けてもらったりすることで楽しむことができる。	学年・個別	6
	「運動会があるよ」 ・演技、競技の練習 ・日程、内容の確認 ・制作 ・振り返り	①②③ ④⑤⑥⑦	(知) 運動会の日時や内容について知るとともに、簡単な役割を果たすための知識・技能を身に付ける。 (思) 運動会に進んで参加し、簡単な役割を果たそうとする事ができる。運動会を通して感じたことを表現しようとする事ができる。 (学) 運動会に向けて意欲的になったり、楽しみにしたりすることができる。	学年・個別	6
「感謝の気持ちを伝えよう3」 ・プレゼントの制作 ・学年の友達との交流	①②③ ④⑤⑦	(知) 身近な人々と自分との関わりに関心をもつことができる。 (思) 活動について理解し、感じたことを伝えようとする事ができる。 (学) 身近な人々への感謝の気持ちを伝えるために、進んで活動しようとする事ができる。	学年・学級 個別	4	

	「季節を感じよう4」 ・冬の飾りの制作 ・年賀状の制作 ・正月飾りの制作	①④⑤	(知) 季節や行事の特徴やよさ、それらの関係について知ることができる。 (思) 季節や行事について理解し、感じたことを伝えようとするすることができる。 (学) 季節や行事に関心をもって取り組もうとすることができる。	個別	6
	「2学期頑張ったね会」 ・2学期の振り返り ・冬休みについて ・レクリエーション	④⑥	(知) 2学期の出来事を思い出し、振り返ることができる。 (思) 2学期の頑張ったことや楽しかったことについて、感じたことを伝えようとするすることができる。 (学) 2学期の振り返りを通して、3学期への意欲をもつことができる。	学級・個別	2
2学期授業時数					30
3 学 期	「季節を感じよう5」 ・正月 ・節分 ・雛祭り	①②④⑤	(知) 季節や行事の特徴やよさ、それらの関係について知ることができる。 (思) 季節や行事について理解し、感じたことを伝えようとするすることができる。 (学) 季節や行事に関心をもって取り組もうとすることができる。	個別	4
	「カレンダーを作ろう」 ・カレンダーの制作	①②③ ④⑤⑥⑦	(知) カレンダー作りを通して、1年間を振り返ることができる。 (思) 1年間について理解し、感じたことを表現しようとするすることができる。 (学) カレンダー作りに関心をもって取り組もうとすることができる。	個別	2
	「中学生になるよ」 ・中学部の活動を知る(作業見学含む) ・卒業おめでとう会に向けての準備 ・学部友達との交流 ・プレゼントの制作	①②③ ④⑤⑥⑦	(知) 中学部の学校生活への見通しをもつことができる。卒業することへの意識を高めることができる。 (思) 中学部について感じたこと・考えたことを表現しようとするすることができる。 (学) 中学部での生活に対する期待感をもち、意欲を高めることができる。	学部・学年・ 学級・個別	2
	「小学部卒業式があるよ」 ・日程、内容の確認 ・卒業証書授与式の練習(入・退場、証書受け取り、呼び掛けなど)	①②③ ④⑤⑥⑦	(知) 卒業証書授与式の日時や内容を知り、式への見通しをもつことができる。 (思) 卒業証書授与式における簡単な役割を果たそうとすることができる。 (学) 卒業に向けての意欲をもつことができる。	学年・個別	4
	「6年間を振り返ろう」 ・3学期頑張ったね会 ・3学期、1年間の振り返り ・新学年に向けて ・6年間の振り返り	①②③ ④⑤⑥⑦	(知) 小学部6年間についての出来事を思い出し、振り返ることができる。 (思) 小学部6年間や3学期、1年間の頑張ったことや楽しかったことについて、感じたことを伝えようとするすることができる。 (学) 小学部での生活に対する達成感をもち、中学部への意欲を高めることができる。	学年・個別	2
3学期授業時数					14
総授業時数					70

令和7年度 広島市立広島特別支援学校 年間指導計画

学部・学年 類型	教科等	教科書			
小学部 第6学年 訪問学級	国語科	①「ゆっくり学ぶ子のための「こくご」入門編2（改訂版）」（同成社）			
目標	<p>(知) 日常生活に必要な身近な言葉を身に付けるとともに、いろいろな言葉や我が国の言語文化に触れる。</p> <p>(思) 言葉が表す事柄を想起したり、受け止めたりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合い、自分の思いをもつことができる。</p> <p>(学) 言葉がもつ良さを感じるとともに、読み聞かせに親しみ、言葉でのやり取りを聞いたり伝えたりしようとする態度を身に付ける。</p>				
期	単元名・指導内容	教科書	単元目標	授業形態	時数
1 学 期	「どれとどれがおなじかな①②」 ・写真やイラストを見て、児童とやり取り をしたり、教師の質問した物やカードなど を手で押さえたりする	①	(知) 日常生活に必要な身近な言葉が分かり、文字やイラストの選択ができる。 (思) 言葉をイメージしたり、人との関わりの中で伝え合ったりすることで、自 分の思いをもつことができる。 (学) 言葉がもつ良さを感じるとともに、言葉でのやり取りを聞いたり伝えたり しようとする態度を身に付ける。	個別	6
	「お話をしよう1」 (かっぱママ、あのね) ・読み聞かせを聞く ・劇遊び		(知) 絵本に出てくる文字を平仮名、片仮名、漢字で読むことができる。 (思) 教師と一緒に絵本などを見て、登場するものや動作などを思い浮かべること ができる。 (学) 言葉がもつ良さを感じるとともに、読み聞かせに親しみ、言葉でのやり取 りを聞いたり伝えたりしようとする態度を身に付ける。	個別	7
1 学期授業時数					13
2 学 期	「どれが ちがうかな①②③」	①	(知) 日常生活でよく使われている平仮名、片仮名、漢字の選択ができる。 (思) 文字を見て、物の名前や動作などを思い浮かべることができる。 (学) 言葉がもつ良さを感じるとともに、言葉でのやり取りを聞いたり伝えたり しようとする態度を身に付ける。	個別	8
	「お話をしよう2」 (スイミー) ・読み聞かせを聞く ・劇遊び		(知) 昔話や童謡の歌詞などの読み聞かせを聞いたり、言葉などを模倣したりす るなどして、言葉の響きやリズムに親しむ。 (思) 教師と一緒に絵本などを見て、登場するものや動作などを思い浮かべること ができる。 (学) 言葉がもつ良さを感じるとともに、読み聞かせに親しみ、言葉でのやり取 りを聞いたり伝えたりしようとする態度を身に付ける。	個別	7
2 学期授業時数					15
3 学 期	「どれが ちがうかな④」	①	(知) 日常生活でよく使われている平仮名、片仮名、漢字の選択ができる。 (思) 文字を見て、物の名前や動作などを思い浮かべることができる。 (学) 言葉がもつ良さを感じるとともに、言葉でのやり取りを聞いたり伝えたり しようとする態度を身に付ける。	個別	3
	「お話をしよう3」 (ブレーメンのおんがくたい) ・読み聞かせを聞く ・劇遊び		(知) 昔話や童謡の歌詞などの読み聞かせを聞いたり、言葉などを模倣したりす るなどして、言葉の響きやリズムに親しむ。 (思) 教師と一緒に絵本などを見て、登場するものや動作などを思い浮かべること ができる。 (学) 言葉がもつ良さを感じるとともに、読み聞かせに親しみ、言葉でのやり取 りを聞いたり伝えたりしようとする態度を身に付ける。	個別	4
3 学期授業時数					7
総授業時数					35

令和7年度 広島市立広島特別支援学校 年間指導計画

学部・学年 類型	教科等	教科書			
小学部 第6学年 訪問学級	算数科	①ゆっくり学ぶ子のための「さんすう」2（同成社）			
目標	<p>(知) 数量や図形などについての基礎的・基本的な概念や性質などが分かるとともに、日常の事象を数量や図形などに注目して処理する技能を身に付ける。</p> <p>(思) 数量や図形などに着目し、基礎的・基本的な数量や図形の性質などが分かるとともに、数学的な表現を用いて表すことができる。</p> <p>(学) 数量や図形に関心をもち、算数で学んだことの楽しさや良さを感じながら興味をもって学ぶ態度を身に付ける。</p>				
期	単元名・指導内容	教科書	単元目標	授業形態	時数
1 学 期	「数と計算の学習をしよう1」 (数と計算) ・同じ・多い・少ないについての学習 ・ものの数と数詞を対応させること ・ものの数や数詞と数字を対応させること ・数の大きい小さいが分かること ・一つの数を二つの数に分けたり、二つの数を一つの数にまとめたりして表すこと ・具体的を加えたり、減らしたりする学習	①	(知) 20までの数の概念や表し方について分かり、数についての感覚をもつとともに、ものと数との関係に関心をもちることができる。 (思) 日常生活の事象について、ものの数に着目し、具体物や図などを用いながら数の数え方を考え、表現する力を身に付ける。 (学) 数量に関心をもち、算数で学んだことの楽しさや良さを感じながら興味をもって学ぶ態度を身に付ける。	個別	8
	「図形の学習をしよう1」 (図形) ・色や形、大きさに着目して分類すること ・ものを目的、用途及び機能に着目して分類すること ・形の属性に着目して、分類したり、集めたりすること	①	(知) 身の回りのものや形に着目し、集めたり、分類したりすることを通して、図形の違いが分かるようにするための技能を身に付ける。 (思) 身の回りのものの形に関心をもち、分類したり、集めたりして形の性質に気付く力を身に付ける。 (学) 図形に関心をもち、算数で学んだことの楽しさや良さを感じながら興味をもって学ぶ態度を身に付ける。	個別	7
1 学期授業時数					13
2 学 期	「数と計算の学習をしよう2」 (数と計算) ・同じ・多い・少ないについての学習 ・ものの数と数詞を対応させること ・ものの数や数詞と数字を対応させること ・数の大きい小さいが分かること ・一つの数を二つの数に分けたり、二つの数を一つの数にまとめたりして表すこと ・具体的を加えたり、減らしたりする学習	①	(知) 20までの数の概念や表し方について分かり、数についての感覚をもつとともに、ものと数との関係に関心をもちることができる。 (思) 日常生活の事象について、ものの数に着目し、具体物や図などを用いながら数の数え方を考え、表現する力を身に付ける。 (学) 数量に関心をもち、算数で学んだことの楽しさや良さを感じながら興味をもって学ぶ態度を身に付ける。	個別	6
	「測定の学習をしよう1」 (測定) ・長さ、重さ、高さ、広さなどの量の大きさの理解 ・二つの大きさについて、一方を基準にして相対的に比べること ・生活経験や経験を通して、長い・短い、重い・軽い、高い・低い、広い・狭いの用語の理解	①	(知) 身の回りにおける具体物の大きさに注目し、量の大きさの違いが分かるとともに、二つの量の大きさを比べることについての技能を身に付ける。 (思) 量に着目し、二つの量を比べる方法が分かり、一方を基準にして他方と比べる力を身に付ける。 (学) 数量や図形に関心をもち、算数で学んだことの楽しさや良さを感じながら興味をもって学ぶ態度を身に付ける。	個別	9
2 学期授業時数					15
3 学 期	「データを活用しよう1」 (データの活用) ・身近なものを目的、用途、機能に着目して分類 ・身近なものの色や形、大きさ、目的、用途に関心を向け、共通点や相違点を考えながら、興味をもって分類すること ・ものともとの対応させることによって、もの同等や多少が分かること(例: コップと歯ブラシなど「組になるもの」) ・身の回りの出来事から〇×を用いた簡単な表に慣れること(例: 的当てなど)	①	(知) 身近なものを目的、用途、機能に着目して分類することができる。ものともとの対応させることによって、もの同等や多少が分かる。身の回りの出来事から〇×を用いた簡単な表を作成することができる。簡単な表で使用する〇×の記号の意味が分かる。 (思) 身近なものの色や形、大きさ、目的及び用途等に関心を向け、共通点や相違点を考えながら、興味をもって分類することができる。身の回りにあるものの個数に着目して絵グラフなどに表し、多少を読み取って表現することができる。身の回りの出来事を捉え、〇×を用いた簡単な表で表現することができる。 (学) 数量に関心をもち、算数で学んだことの楽しさや良さを感じながら興味をもって学ぶ態度を身に付ける。	個別	7
3 学期授業時数					7
総授業時数					35

令和7年度 広島市立広島特別支援学校 年間指導計画

学部・学年 類型	教科等	教科書			
小学部・第5学年 訪問学級	自立活動				
目標	障害による学習上又は生活上の困難を主体的に改善・克服するために必要な知識、技能、態度及び習慣を養うとともに、心身の調和的発達の基盤を培うことができる。				
期	単元名・指導内容	教科書	単元目標	授業形態	時数
1 学期	6区分27項目から個々の児童に必要な項目を選定し、それらを相互に関連付けて指導を行う。実態に応じて、単元・取組を設定する。		個別の指導計画に基づく	学級 ・ 個別	26
1 学期授業時数					26
2 学期	6区分27項目から個々の児童に必要な項目を選定し、それらを相互に関連付けて指導を行う。実態に応じて、単元・取組を設定する。		個別の指導計画に基づく	学級 ・ 個別	30
2 学期授業時数					30
3 学期	6区分27項目から個々の児童に必要な項目を選定し、それらを相互に関連付けて指導を行う。実態に応じて、単元・取組を設定する。		個別の指導計画に基づく	学級 ・ 個別	14
3 学期授業時数					14
総授業時数					70